

パブリックコメントに対する意見の概要について

意見の概要	県の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・研究の方向性は妥当である。 ・試験研究に求められる課題は網羅されており、研究の基本方向性は妥当と考える。 ・水総研には技術的な指導を受けており、新商品開発や商品価値向上には一定の効果がある。 	<p>いただいた御意見を踏まえ、試験研究の機能強化に取り組んでまいります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・希少資源であるマダカアワビに係る中間育成試験の実施及び資源調査の実施を要望する。 ・ノリの不作原因の究明や生産性の向上対策を強化してもらいたい。 ・現場の意見を共有し、一緒に考え進んでいく研究を行ってもらいたい。 ・対処的な研究と予防的な研究とがある。 ・まき網や底びき網漁業等に係る資源調査も積極的に行ってもらいたい。 ・個人事業者では難しい商品開発の取り組みのほか、漁協や加工協、商工会、教育機関等の地域団体との連携を強め、協力関係がスムーズに進められる施設環境を要望する。 ・漁業者と研究センターとの連携強化を図り、漁業者の意見を十分くみ取った調査研究を行ってもらいたい。 ・水総研と加工事業者との一層連携した取組とその成果の広報することを要望する。 ・ノリについては、残留塩素の影響や酸処理の方法についても研究してもらいたい。 ・魚類等については、今、生産に寄与している魚種を適切に管理していくことが肝要であり、資源に悪影響が懸念される漁具漁法の改善・誘導を行政と一体となって進めてもらいたい。 ・疾病対策に係る研究、的確な資源評価、種苗生産に係る低コスト化、二枚貝の資源回復技術の開発を推進してもらいたい。 	<p>いただいた御意見を踏まえ、「4 効率的・戦略的な試験研究体制の構築 (1) マネジメント機能の強化によるプロジェクト研究の積極的な推進や実用的な技術の開発 ③研究成果を現場で実用化させる研究の推進」として記述しました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・一番の問題は、総体的な資源の減少対策と考えるので、種苗放流や資源管理の推進のほか、漁業者が取り組める実践的、具体的な資源増大のための行動・手法の開発や誘導が求められていることから、漁業者のニーズに合った研究テーマ選びや現場に反映できる研究の強化を業界とともに進めていく必要がある。 ・川上から川下までの一貫した研究を推進してもらいたい。 ・調査や研究結果が、漁業実態に応じた所得向上対策につながるよう研究を行ってほしい。 ・水産加工技術のレベルは、企業規模による格差が大きいことから、特に中小加工業者の技術の底上げに向けた技術指導をお願いしたい。 ・アサリ資源の被覆網や玉葱袋を利用した波浪対策や陸上施設を利用した越冬試験等については、量的な生産対策としては限界があることから、具体的な生産に結びつく実践的な試験研究の成果を提案してもらいたい。 	<p>同 上</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・高度な専門知識を持った研究員を登用するなど研究体制を強化してもらいたい。 	<p>いただいた御意見を踏まえ、「4 効率的・戦略的な試験研究体制の構築 (3) 研究技能と課題解決能力を備えた研究員の育成」として記述しました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・アワビ種苗生産施設について、老朽化が進む施設を単に集約するのではなく、事業推進に支障の無いよう現状規模の維持もしくは拡大を念頭に置いて施設の再編整備を検討してもらいたい。 ・本所は防災機能を保持した高さのある施設とすることで、緊急時の避難場所としても機能する施設としてもらいたい。 ・勉強会用の会議室の利用拡大等、外部との交流に向けての施設整備などを要望する。 ・栽培漁業のあり方を見据え、施設の老朽化対策は進めてもらいたい。 	<p>いただいた御意見については、今後策定する施設の再編整備計画の参考にさせていただきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・構想が「施設の老朽化の改修が目的」であるような印象を受けてしまう。 ・「県の役割 (p5)」では、関係法令に基づく対応の列挙となっており、県の目指す目標を示してもらいたい。 	<p>「試験研究の基本方向 (p5)」に記述しています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「ブランド化」について、県が目指している目標を示してもらいたい。 	<p>ブランド化の目的とは、「本県に水揚げされる水産物の付加価値を高め、消費者にその魅力を広く知っていただくこと」です。巻末の「語句説明」に記述しました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・開発行為の抑制や担い手対策等、東京湾の水産業の強化を要望する。 	<p>いただいた御意見を、今後の水産行政の参考にさせていただきます。</p>